

2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社FPG 上場取引所 東
 コード番号 7148 URL https://www.fpg.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 谷村 尚永
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 久保出 健二 TEL 03-5288-5691
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績 (2019年10月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	3,698	9.5	1,497	15.6	1,579	47.0	1,065	54.8
2019年9月期第1四半期	3,377	△23.2	1,295	△42.9	1,074	△48.7	688	△51.9

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 1,138百万円 (118.9%) 2019年9月期第1四半期 519百万円 (△67.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	12.02	—
2019年9月期第1四半期	7.70	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	118,804	29,423	24.5
2019年9月期	125,839	32,981	26.0

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 29,165百万円 2019年9月期 32,750百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	53.00	53.00
2020年9月期	—	—	—	—	—
2020年9月期 (予想)	—	0.00	—	60.10	60.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,328	9.6	7,244	17.2	7,306	28.7	5,054	28.6	57.04
通期	24,315	△8.6	14,045	△2.7	14,491	0.7	10,100	0.6	113.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期1Q	89,073,600株	2019年9月期	90,673,600株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	461,610株	2019年9月期	2,060,614株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期1Q	88,612,921株	2019年9月期1Q	89,367,344株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料8ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	11
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	12
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(追加情報)	14
(セグメント情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	2018年9月期 第1四半期	2019年9月期 第1四半期	2020年9月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	4,394	3,377	3,698	321	9.5%
売上原価	718	548	663	114	20.9%
販売費及び一般管理費	1,407	1,532	1,537	4	0.3%
営業利益	2,268	1,295	1,497	202	15.6%
営業外収益	242	268	523	254	94.8%
営業外費用	416	489	441	△48	△9.9%
経常利益	2,094	1,074	1,579	505	47.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,431	688	1,065	377	54.8%
リース事業組成金額	107,473	197,359	51,483	△145,876	△73.9%
出資金販売額	30,251	21,158	23,722	2,564	12.1%

(注) 本項目における用語の説明

リース事業組成金額	組成したオペレーティング・リース事業案件のリース物件の取得価額の合計額
出資金販売額	出資金（オペレーティング・リース事業の匿名組合出資持分及び任意組合出資持分）について、リース開始日までに投資家へ私募により販売した額及びリース開始日時点で当社が一旦立替取得し、（連結）貸借対照表の「商品出資金」に計上したものについて、投資家への譲渡により販売した額の合計額であります。なお航空機リース事業に係る信託受益権譲渡価額を含めております。

当第1四半期連結累計（会計）期間における世界経済は、中国では景気が緩やかに減速するなどアジア地域で弱さがみられるものの、アメリカの着実な回復、ユーロ圏の緩やかな回復等により総じて、緩やかな回復基調が続きました。一方、日本経済についても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。このような状況のもと、当社グループは、中長期的な経営戦略に従い、各種施策の実施に努めました。この結果、当第1四半期連結累計（会計）期間の業績は、投資家の旺盛な需要に応え出資金の販売を進めたことでリースアレンジメント事業の売上高が増加したこともあり、連結売上高は3,698百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は1,497百万円（前年同期比15.6%増）、経常利益は1,579百万円（前年同期比47.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,065百万円（前年同期比54.8%増）となりました。

売上高

(単位：百万円)

	2019年9月期 第1四半期	2020年9月期 第1四半期	増減額
売上高	3,377	3,698	321
リースアレンジメント事業	2,655	3,105	450
多角化事業	721	593	△128

売上高は3,698百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

(リースアレンジメント事業)

リース事業組成金額は、第2四半期連結会計期間以降に組成の増加を見込むこともあり、51,483百万円（前年同期比73.9%減）と前年同期に比べて減少いたしました。商品在庫に関しましては、前年度に過去最高となるリース事業組成金額を達成したこともあり、引き続き潤沢な水準を確保しております。一方、出資金販売額は、潤沢な商品在庫を活用し、その販売を進めた結果、23,722百万円（前年同期比12.1%増）となり、売上高は3,105百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

(多角化事業)

売上高は593百万円（前年同期比17.8%減）となりました。このうち、不動産事業の売上高は、第1四半期連結会計期間としては過去最高額となる261百万円（前年同期比24.9%増）、保険事業の売上高は98百万円（前年同期比69.0%減）、M&A事業の売上高は、パイプラインの着実な増加により41百万円（前年同期比220.7%増）、FPG Amentum Limitedが行う航空機投資管理サービス事業の売上高は174百万円（前年同期比123.6%増）となりました。

売上原価

売上原価は663百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

これは主にリースアレンジメント事業の案件組成原価や顧客紹介に係る手数料が増加したことによるものです。

販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	2019年9月期 第1四半期	2020年9月期 第1四半期	増減額
販売費及び一般管理費	1,532	1,537	4
人件費	838	843	5
その他	694	693	△0

販売費及び一般管理費は1,537百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

これは、主に人件費が843百万円（前年同期比0.6%増）、その他の費用が693百万円（前年同期比0.1%減）となったことによるものであります。

(注)人件費には、給料手当、賞与（引当金繰入額含む）、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、人材採用費等を含めております。

営業利益

上記の結果、営業利益は1,497百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

営業外収益／営業外費用

(単位：百万円)

	2019年9月期 第1四半期	2020年9月期 第1四半期	増減額
営業外収益	268	523	254
受取利息	172	202	29
金銭の信託運用益	—	179	179
持分法投資利益	—	42	42
その他	96	99	2
営業外費用	489	441	△48
支払利息	145	220	74
支払手数料	203	210	7
持分法投資損失	23	—	△23
その他	117	10	△107

営業外収益は523百万円（前年同期比94.8%増）となりました。これは主に、投資家から收受している商品出資金の立替利息相当額が増加した結果、受取利息が202百万円（前年同期比17.3%増）、金銭の信託運用益が179百万円、関連会社に関する持分法による投資利益が42百万円（前年同期は23百万円の持分法による投資損失）となったことによるものであります。

営業外費用は441百万円（前年同期比9.9%減）となりました。これは主に、支払手数料が210百万円（前年同期比3.5%増）、支払利息が220百万円（前年同期比51.6%増）、その他の費用が10百万円（前年同期は為替差損の計上等により117百万円）となったことによるものであります。

経常利益／親会社株主に帰属する四半期純利益

上記の結果、経常利益は1,579百万円（前年同期比47.0%増）、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は1,065百万円（前年同期比54.8%増）となりました。

セグメント別業績

セグメント別業績の概況は以下のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更しており、当第1四半期連結会計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

(単位：百万円)

セグメント	2019年9月期 第1四半期		2020年9月期 第1四半期	
	売上高	セグメント利益 またはセグメント 損失 (△)	売上高	セグメント利益 またはセグメント 損失 (△)
F P G	2,978	1,100	3,234	1,518
F P G A M E N T U M	196	△120	408	65
その他	317	149	69	△56
調整額	△115	△55	△13	51
合計	3,377	1,074	3,698	1,579

- (注) 1. 各セグメントの売上高及びセグメント利益またはセグメント損失は、セグメント間取引の消去前の金額を記載しております。
2. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
3. 調整額はセグメント間取引消去額であります。

(F P Gセグメント)

売上高は3,234百万円（前年同期比8.6%増）、セグメント利益は1,518百万円（前年同期比38.0%増）となりました。

(F P G A M E N T U Mセグメント)

売上高は408百万円（前年同期比107.6%増）、セグメント利益は65百万円（前年同期は120百万円のセグメント損失）となりました。

(その他)

売上高は69百万円（前年同期比78.1%減）、セグメント損失は56百万円（前年同期は149百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2019年 9月末	2019年 12月末	増減額
資産合計	125,839	118,804	△7,034
流動資産	121,096	114,200	△6,895
（現金及び預金）	16,581	21,160	4,579
（組成資産）	97,922	88,457	△9,465
（その他）	6,592	4,582	△2,009
固定資産	4,742	4,603	△138
負債合計	92,857	89,381	△3,476
流動負債	82,401	77,871	△4,529
（借入金・社債）	65,896	64,516	△1,379
（前受金）	9,790	8,663	△1,127
（その他）	6,714	4,692	△2,022
固定負債	10,455	11,509	1,053
純資産合計	32,981	29,423	△3,558

(注) 1 組成資産には、商品出資金・金銭の信託（組成用航空機）・組成用不動産を計上しております。

2 流動負債の（借入金・社債）には、コマーシャル・ペーパーを含めております。

資産の状況

資産合計は118,804百万円（前年度末比7,034百万円の減少）となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は114,200百万円（前年度末比6,895百万円の減少）となりました。

- ・現金及び預金は21,160百万円（前年度末比4,579百万円の増加）となりました。
- ・組成資産は88,457百万円（前年度末比9,465百万円の減少）となりました。このうち、未販売の匿名組合出資金を計上する商品出資金は71,777百万円（前年度末比3,657百万円の減少）、航空機リース事業に係る未販売の信託受益権を計上する金銭の信託（組成用航空機）（注）は15,623百万円（前年度末比3,486百万円の減少）、不動産小口化商品として販売するための不動産を計上する組成用不動産は、その販売を進めたことにより1,057百万円（前年度末比2,320百万円の減少）となりました。
- ・上記以外の流動資産は4,582百万円（前年度末比2,009百万円の減少）となりました。

(注) 当社が組成する信託機能を活用した航空機リース事業案件は、当該リース事業を遂行する特定金外信託契約に係る受益権を投資家に譲渡するものであり、当社は、この法的事態を鑑み、未販売の当該受益権相当額を「金銭の信託（組成用航空機）」に計上しております。当該信託契約は、当社が信託の受託者である株式会社F P G信託に金銭を信託し、同社が当初委託者である当社の指図に基づき、当該金銭をもって航空機を購入したうえで、航空会社にリース・市場売却等を行うものであります。信託受益権を、投資家に譲渡することで、委託者の地位が承継されると共に、信託財産から生じる譲渡後の損益が投資家に帰属いたします。

(固定資産)

固定資産は4,603百万円（前年度末比138百万円の減少）となりました。

- ・有形固定資産は556百万円（前年度末比239百万円の増加）となりました。
- ・無形固定資産は1,087百万円（前年度末比143百万円の増加）となりました。
- ・投資その他の資産は2,959百万円（前年度末比522百万円の減少）となりました。

負債の状況

負債合計は89,381百万円（前年度末比3,476百万円の減少）となりました。その概要は以下のとおりであります。

（流動負債）

流動負債は77,871百万円（前年度末比4,529百万円の減少）となりました。

- ・借入金・社債は64,516百万円（前年度末比1,379百万円の減少）となりました。これは主に組成資産の取得のための借入金の返済を進めたためであります。
- ・第2四半期以降に販売予定の出資金に係る手数料を含む前受金は8,663百万円（前年度末比1,127百万円の減少）となりました。
- ・上記以外の流動負債につきまして4,692百万円（前年度末比2,022百万円の減少）となりました。
- ・機動的な資金調達が可能となる、コミットメントライン契約及び当座貸越契約の総額は、当第1四半期連結会計期間末で125,727百万円（前年度末比14,948百万円の減少）となりました。

（固定負債）

固定負債は11,509百万円（前年度末比1,053百万円の増加）となりました。これは主に、借入金・社債が10,983百万円（前年度末比794百万円の増加）となったことによるものであります。

純資産の状況

純資産合計は29,423百万円（前年度末比3,558百万円の減少）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,065百万円を計上した一方で、前年度の期末配当4,696百万円を実施したことによるものであります。

自己資本比率は、当第1四半期連結会計期間末時点で24.5%（前連結会計年度末は26.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	2020年9月期 (実績)		2020年9月期 (2019年10月31日付予想)		
	第1四半期 連結累計期間	第2四半期 連結累計期間		連結会計年度	
	2019年10月1日～ 2019年12月31日	2019年10月1日～ 2020年3月31日	前年同期比	2019年10月1日～ 2020年9月30日	前年度比
売上高	3,698	12,328	9.6%	24,315	△8.6%
リースアレンジメント事業	3,105	10,871	12.3%	21,451	3.1%
多角化事業	593	1,456	△7.1%	2,864	△50.5%
営業利益	1,497	7,244	17.2%	14,045	△2.7%
経常利益	1,579	7,306	28.7%	14,491	0.7%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	1,065	5,054	28.6%	10,100	0.6%
リース事業組成金額	51,483			438,227	△18.6%
出資金販売額	23,722			179,393	14.4%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,581,080	21,160,344
売掛金	329,460	403,933
貯蔵品	10,990	13,412
商品出資金	75,434,926	71,777,000
金銭の信託(組成用航空機)	19,109,675	15,623,428
組成用不動産	3,378,278	1,057,412
営業投資有価証券	—	702,377
差入保証金	326,700	239,700
その他	5,925,167	3,222,927
流動資産合計	121,096,278	114,200,536
固定資産		
有形固定資産	316,869	556,589
無形固定資産		
のれん	896,584	1,039,293
その他	47,473	48,197
無形固定資産合計	944,058	1,087,491
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,691,683	1,295,638
その他	1,790,264	1,664,167
投資その他の資産合計	3,481,947	2,959,806
固定資産合計	4,742,875	4,603,887
資産合計	125,839,153	118,804,423
負債の部		
流動負債		
買掛金	351,586	416,744
短期借入金	57,417,133	51,396,335
コマーシャル・ペーパー	2,500,000	7,000,000
1年内返済予定の長期借入金	5,629,172	5,770,424
1年内償還予定の社債	350,000	350,000
未払法人税等	2,853,602	124,877
前受金	9,790,970	8,663,065
賞与引当金	443,182	327,761
受入保証金	1,210,843	1,180,689
その他	1,855,032	2,642,088
流動負債合計	82,401,522	77,871,986
固定負債		
長期借入金	10,189,220	10,983,810
資産除去債務	104,951	105,072
退職給付引当金	—	5,089
その他	161,811	415,286
固定負債合計	10,455,983	11,509,259
負債合計	92,857,505	89,381,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,874	3,095,874
資本剰余金	3,045,874	3,045,874
利益剰余金	28,979,730	23,616,293
自己株式	△2,231,117	△498,726
株主資本合計	32,890,361	29,259,314
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△153,582	△112,389
その他有価証券評価差額金	13,896	18,734
その他の包括利益累計額合計	△139,686	△93,654
非支配株主持分	230,972	257,518
純資産合計	32,981,647	29,423,177
負債純資産合計	125,839,153	118,804,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	3,377,163	3,698,972
売上原価	548,987	663,903
売上総利益	2,828,175	3,035,068
販売費及び一般管理費	1,532,932	1,537,640
営業利益	1,295,243	1,497,428
営業外収益		
受取利息	172,520	202,283
金銭の信託運用益	—	179,496
不動産賃貸料	69,573	37,192
持分法による投資利益	—	42,616
為替差益	—	2,510
その他	26,758	59,497
営業外収益合計	268,853	523,596
営業外費用		
支払利息	145,270	220,240
支払手数料	203,362	210,450
為替差損	83,753	—
不動産賃貸費用	28,292	6,488
持分法による投資損失	23,047	—
その他	5,883	4,028
営業外費用合計	489,609	441,207
経常利益	1,074,486	1,579,818
特別損失		
減損損失	21,685	—
固定資産除却損	200	—
関係会社株式評価損	4,414	2,775
特別損失合計	26,299	2,775
税金等調整前四半期純利益	1,048,187	1,577,042
法人税、住民税及び事業税	1,237,976	98,476
法人税等調整額	△852,340	394,969
法人税等合計	385,635	493,445
四半期純利益	662,551	1,083,596
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25,500	18,155
親会社株主に帰属する四半期純利益	688,052	1,065,441

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	662,551	1,083,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,137	4,837
為替換算調整勘定	△72,467	47,301
持分法適用会社に対する持分相当額	△17,182	2,281
その他の包括利益合計	△142,786	54,421
四半期包括利益	519,764	1,138,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	559,697	1,111,472
非支配株主に係る四半期包括利益	△39,932	26,545

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年12月21日 定時株主総会	普通株式	4,441,750	49.25	2018年9月30日	2018年12月25日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

(1) 自己株式の消却

当社は、2018年10月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議し、次のとおり実施いたしました。なお、この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,434,175千円減少いたしました。

- ① 消却した株式の種類 当社普通株式
- ② 消却した株式の総数 1,700,000株
- ③ 消却した株式の総額 1,434,175千円
- ④ 消却後の発行済株式総数 90,673,600株
- ⑤ 消却実施日 2018年11月9日

(2) 自己株式の取得

当社は、2018年10月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し実施した結果、普通株式1,606,600株、1,999,906千円を取得いたしました。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年12月20日 定時株主総会	普通株式	4,696,488	53.00	2019年9月30日	2019年12月23日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

自己株式の消却

当社は、2019年11月18日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議し、次のとおり実施いたしました。なお、この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,732,390千円減少いたしました。

- ① 消却した株式の種類 当社普通株式
- ② 消却した株式の総数 1,600,000株
- ③ 消却した株式の総額 1,732,390千円
- ④ 消却後の発行済株式総数 89,073,600株
- ⑤ 消却実施日 2019年11月29日

(追加情報)

(プライベート・エクイティ事業)

当社はプライベート・エクイティ投資業務を推進するために、2019年10月1日付で組織体制を整え、当該業務を営業取引として本格稼働させました。これに伴い、プライベート・エクイティ投資業務に関連する投資を、流動資産の「営業投資有価証券」に計上するとともに、当該投資に関連する損益を営業損益に計上することとさせていただきます。

なお、これに伴い、従来、連結貸借対照表における固定資産の「投資有価証券」に計上していたプライベート・エクイティ投資業務に関連する投資179,455千円を同日付で「営業投資有価証券」に振替えております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表計上額
	F P G	F P G A M E N T U M	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,974,645	189,874	3,164,519	212,643	3,377,163	—	3,377,163
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,400	6,754	10,154	104,993	115,148	△115,148	—
計	2,978,045	196,629	3,174,674	317,637	3,492,312	△115,148	3,377,163
セグメント利益又は損失(△)	1,100,779	△120,035	980,744	149,415	1,130,159	△55,672	1,074,486

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額に、調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「F P G証券」、「F P G信託」及び「F P G保険サービス」セグメントであります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表計上額
	F P G	F P G A M E N T U M	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,233,797	398,732	3,632,530	66,442	3,698,972	—	3,698,972
セグメント間の内部売上高又は振替高	950	9,646	10,596	3,203	13,800	△13,800	—
計	3,234,747	408,379	3,643,127	69,646	3,712,773	△13,800	3,698,972
セグメント利益又は損失(△)	1,518,908	65,767	1,584,675	△56,455	1,528,220	51,597	1,579,818

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額に、調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「F P G証券」、「F P G信託」、「F P G保険サービス」及び「北日本航空」セグメントであります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含めておりました「F P G A M E N T U M」について重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。また、従来、報告セグメントとして記載していた「F P G証券」について重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

また、北日本航空株式会社を連結子会社としたことにより、当第1四半期連結会計期間から、「北日本航空」を、事業セグメントとしております。「北日本航空」は、「その他」に含めております。